

令和元年度 卒業証書授与式

千鳥だより



三月一日（日）、令和元年度卒業証書授与式が本校体育館で厳粛に挙行され、卒業生一八九名が慣れ親しんだ学び舎から羽ばたいていきました。

校長式辞では、卒業生に期待することとして「生涯にわたって学び続けること」について述べられました。「常に考え学び続ける。その繰り返しで皆さんを成長させ、自分で考え、課題を解決できる力が身につきます。これからの社会を生き抜くことができます。皆さんには、まだまだ自分自身でも気付いていない能力や適性があります。自分の可能性を過小評価したり、限界をもうけ固定的に捉えるのではなく、どんなことがあってもあきらめないで、前に進んでいって下さい」とはなむけの言葉がありました。送辞では、在校生代表が「先輩方はこれから新たな道を進んで行かれますが、大きな壁や困難にぶつかってしまいうこともあるかと思いますが、その時は、この笠岡高校で過ごされた三年間の日々を思い出して下さい。仲間とともに過ごした日々が、必ず背中を押してくれるはずです。今まで努力してこられた先輩方に不可能はないと信じています。」と先輩へエールを送りました。卒業生代表の答辞では、笠岡高校での三年間の高校生活を振り返りながら、「『考えることの重要性』を笠岡高校で学びました。社会に出ると今までとは違い、答えのない問いについて考えなくてはなりません。卒業後、私たちは様々な分野に進みます。それぞれの分野で葛藤しながらも、踏みとどまって考えることを大切に生きていきます。今まで出会った人を大切に、そしてこれからの出会いを大切に、自分らしく輝いていきます。」と新生活に向けての抱負と決意を述べました。

最後の退場では、三年団教員の歌と文化祭での合唱曲とを折り込んだ退場曲に合わせて、拍手で卒業生を送りました。



答辞 天野 祐里（白石中出身）



送辞 岡本 朋海（里庄中出身）



卒業証書授与 明石 美桜（笠岡東中出身）



令和元年度大学入試合格者数 (前期試験終了時)

国公立大学 75名合格!

九州大学 岡山大学 広島大学 香川大学

<その他の国公立大学>

- 愛媛大学
- 岡山県立大学
- 福山市立大学
- 尾道市立大学
- 他

<私立大学>

- 立命館大学
- 関西学院大学
- 関西大学
- 川崎医療福祉大学
- ND清心女子大学
- 就実大学
- 他

(令和2年3月13日現在判明分)

二月二十五日（火）、二十六日（水）に実施された国公立大学入試前期日程の合格発表が三月一日から十日にかけて行われました。今年も多くの千鳥生が夢をつかみとりました。